

文部科学省課題解決型高度医療人材養成プログラム
2022年度 東京大学 職域・地域架橋型
価値に基づく支援者育成 (TICPOC)*

受講生募集

2022.1.4締切

※Values-informed service
3つの基本素養を備えた
支援者育成を目指します

1. Trauma-Informed care
トラウマを熟知して支援できる
2. Co-Production
当事者と共同創造できる
3. Organizational Change
これらの実現のため組織文化を変革

C-1 心理支援職

医療をはじめとする様々な領域で心理支援職に従事する社会人、あるいはそれらの職を目指す学生等が主な対象です。
看護、精神保健福祉、作業療法、薬剤、栄養、学校教育など多様な職域の社会人で、個人の心理・行動のアセスメントにもとづく支援力向上を目指す方等も対象に含みます。

C-2 (地域) 対人支援職

行政、社会福祉、学校教育、NPO法人等で対人支援職に従事する社会人、あるいはそれらの職を目指す学生等が主な対象です。
医療職等で地域との連携について学びたい方、心理職等個人の支援にあたる方で社会的支援の視座を深めたい方等も対象に含みます。

このプログラムは東京大学の履修証明プログラムとして実施され修了者には履修証明書が授与されます

開催形式

- Inter-activeとOnlineの2種類がある。(参照:別紙プログラム一覧)
- ・Inter-active: 対面を重視し、可能な限り対面を計画。
※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に関する東京大学の方針に従い、東大本郷キャンパス(文京区本郷7-3-1)にて、十分な広さの講義室が予約できた場合、対面を実施。開催1か月前までには告知する。
(対面とオンラインのハイブリット対応や録画配信は無し)
 - ・Online: オンラインとして計画。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に関する東京大学の方針に従い
対面開催を予定している月も、オンラインでの開催の可能性がある。

受講期間

2022年4月～2023年3月

応募資格

(1)(2)双方を満たす方

- (1) 4年制大学卒業業者、または大学卒業業者と同等以上の学力を有すると認められた22歳以上の方
- (2) 医療、学校、行政(保健・福祉)等の領域で対人支援職を目指す方又は、既に対人支援に従事しており、さらに高度な知識・技術を身につけようとする方

募集人員

職域架橋型コース(C-1) 50名、地域連携型コース(C-2) 50名

※C-1とC-2の両方のコースの申込みも可能です。

出願期間

2021年12月20日～2022年**1月4日(消印有効)**
(書類選考・必要に応じてオンライン面接)

出願先

〒113-8655 東京都文京区本郷7-3-1
東京大学 CRC A棟1F 精神神経科 TICPOC事務局

出願書類

履歴書・エントリーシート・志願理由書・
応募資格を証明する書類等。
詳細は、<https://co-production-training.net/application/> を
ご覧ください。

選考発表及び受講手続き

令和4年(2022年)1月31日
選考の結果を同日までに郵送又は電子メールにて通知する。
受講を認められた方には関係書類を送付する。

受講料

各コース1年間9万円(学生は5万円)
※他コースの受講者が本コースの講義を単回受講する場合は、
1.5万円/日(学生は0.8万円/日)の受講料となる。
※C-1・C-2両コース受講の場合1年間15万円(学生:8万円)

問い合わせ先

〒113-8655 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学 CRC A棟 1階 精神神経科 TICPOC事務局
E-mail: utokyo.coproduction.training@gmail.com
URL: <https://co-production-training.net/>

2022年度プログラム

■時間：9:00-18:00(12:00-13:00 お昼休憩)

■開催形式：Inter-activeとOnlineの2種類がございます。

・Inter-active: 対面を重視し、可能な限り対面を計画します。※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に関する東京大学の方針に従い、東大本郷キャンパスにて十分な広さの講義室が予約できた場合、対面で実施します。開催1か月前までにはお知らせします。(対面とオンラインのハイブリット対応や録画配信は無し)

・Online: オンラインとして計画します。

■その他：講師、講義タイトル、内容、開催形式等は変更となる可能性がございます。※他、集中実習、外部実習含む。

C-1 職域架橋型コース

6/11 ^④	AM	Inter-active	TICPOC C-1コースの趣旨と概要	TICPOC事務局 笠井清登・濱田純子 国家公務員共済組合連合会虎の門病院 心理部室長 館野由美子 臨床心理士/公認心理師 東京医療センター精神科 千葉ちよ 心理療法士
	PM	Inter-active	総合病院心理職の仕事と倫理	東京大学医学部附属病院 近藤伸介 特任講師・市橋香代 特任講師 兵庫県こころのケアセンター 亀岡智美 副センター長兼研究部長
6/12 ^⑤	AM	Inter-active	総合病院精神医学と多職種協働	上智大学総合人間科学部心理学 毛利伊吹 准教授 鹿児島大学大学院臨床心理学研究科 中原睦美 研究科長、教授
	PM	Inter-active	トラウマインフォームドケア	洗足ストレスコーピング・サポートオフィス 伊藤絵美 所長 東京大学大学院医学系研究科 金生由紀子 准教授
8/6 ^④	AM	Online	認知行動療法	神戸学院大学人間科学部心理・行動科学科 若佐美奈子 准教授 東京大学大学院教育学研究科 能智正博 教授
	PM	Online	心理支援におけるコラージュ療法の理論とその実践	中村心理療法研究室 国際ロールシャッフ学会会長 中村紀子 上智大学総合人間科学部心理学 藤山直樹 名誉教授
8/7 ^⑤	AM	Online	スキーマ療法	東京大学医学部附属病院 笠井清登 教授・ゲスト講師 東大病院 森田健太郎 助教・神出誠一郎 准教授
	PM	Online	発達障害の臨床とアセスメント	東京大学 医学のダイバーシティ教育研究センター 里村嘉弘 准教授 国立研究開発法人 国立がん研究センター 藤森麻衣子 室長 京都大学 松木邦裕 名誉教授
11/19 ^④	AM	Online	力動的視点を非精神分析的ケア場面に適用する	
	PM	Online	質的研究入門－ナラティブの重要性－	
11/20 ^⑤	AM	Inter-active	見えない心を可視化する－心理アセスメントによるケース理解－	
	PM	Inter-active	精神分析を生きる、そして生かす	
1/14 ^④	AM	Online	スクールカウンセリングとソーシャルワーク	
	PM	Online	精神疾患と薬理	
1/15 ^⑤	AM	Online	オンコロジー領域の心理社会支援	
	PM	Online	チーム支援を有効にする精神力動的視点	

C-2 地域連携型コース

5/21 ^④	AM	Inter-active	TICPOC C-2コースの趣旨と概要	TICPOC事務局 笠井清登・熊倉陽介 東京大学大学院教育学研究科 附属 パリ777-教育開発研究センター 星加良司 准教授
	PM	Inter-active	障害の社会モデルから見る学校のバリア	
5/22 ^⑤	AM	Inter-active	『責任、帰責性、「自己責任」』 当事者研究の歴史と理念	東京大学総合文化研究科・教養学部 國分功一郎 准教授 東京大学先端科学技術研究センター 熊谷晋一郎 准教授
	PM	Inter-active	ワークシートを使った当事者研究の体験 自他の身体に関する知識と社会変革： 当事者研究とソーシャルマジョリティ	ダルク女性ハウス 上岡陽江 代表 東京大学先端科学技術研究センター 綾屋紗月 特任講師
7/23 ^④	AM	Online	地域共生社会におけるメンタルヘルスの戦略	(一社)自殺予防と自死遺族支援・調査研究研修センター理事・ 川崎市総合リハビリテーション推進センター所長 竹島正 大正大学社会共生学部 高瀬頌功 専任講師
	PM	Online	地域と共に生きる寺院と「集いの場」	
7/24 ^⑤	AM	Online	精神障害にも対応した地域包括ケアと 意思決定支援(権利擁護と共同意思決定)	国立精神・神経医療研究センター 藤井千代 部長
	PM	Online	精神保健のOrganizational Changeに 向けた研究の方法論	東京大学医学部附属病院 金原明子 特任助教 国立精神・神経医療研究センター 山口創生 室長
10/15 ^④	AM	Online	対人支援サービスの質の評価とPDCAサイクル	東京大学総括プロジェクト機構「QualityとHealthを基盤におく サビ・スクレシス社会システム工学」総括寄付講座 水尻聡子 特任教授
	PM	Online	対人支援における価値と多元主義	京都大学大学院医学系研究科 村井俊哉 教授 東京大学医学部附属病院 榎原英輔 講師
10/16 ^⑤	AM	Online	プライマリ・ケアと精神科医療を統合した訪問診療	祐ホームクリニック吾妻橋 夏堀龍暢 院長
	PM	Online	学校メンタルヘルスと若者の自殺対策	NPO 法人Light Ring. 石井綾華 代表理事
12/17 ^④	AM	Online	子ども・家庭支援	東京大学大学院医学系研究科 笠井清登・ゲスト講師
	PM	Online	東日本大震災におけるメンタルヘルス	岩手医科大学神経精神科学講座 大塚耕太郎 教授
12/18 ^⑤	AM	Online	薬物依存症をもつ人を地域で支える	国立精神・神経医療研究センター 松本俊彦 部長
	PM	Online	ピアサポートワーカーとコ・プロダクション	東京大学医学部附属病院 佐々木理恵 学術専門職員 東京大学大学院医学系研究科 宮本有紀 准教授

C-1・C-2 合同講義

9/3 ^④	AM	Inter-active	精神分析的臨床療法における「女性であること」とトラウマ	帝京大学心理臨床センター 笠井さつき 教授
	PM	Inter-active	ヤングケアラー	成蹊大学文学部現代社会学科 澁谷智子 教授
9/4 ^⑤	AM	Inter-active or Online	家族が望む精神科医療と地域社会	あおば福祉会 島本禎子 代表
	PM	Inter-active	22q11.2欠失症候群－重複する障害を抱えた 子どもとその家族の生活－	22 HEART CLUB 三ツ井幸子 副代表
2/11 ^④	AM	Inter-active	当事者主権の福祉社会へ	認定NPO 法人ウイメンズ アクションネットワーク 上野千鶴子 理事長
	PM	Inter-active	臨床心理学の社会論的転回	十文字学園女子大学教育人文学部心理学 東畑開人 准教授
2/12 ^⑤	AM	Inter-active	事故・事件の被害者支援	被害者支援都民センター 鶴田信子 心理相談担当責任者
	PM	Inter-active	医療人類学の基本と最前線	慶應義塾大学文学部・大学院社会学研究科 北中淳子 教授